

平成29年度第2回座間市地下水保全連絡協議会 会議録

- 日 時 平成29年9月26日(火) 午後2時00分～午後4時10分
- 場 所 座間市役所 5F-4会議室
- 出席者 岩田会長、小俣副会長、室星委員、小林委員、渡邊委員、青木委員
- 事務局 環境政策課長、環境保全係長、主事1名
- 公開の可否 公開 一部公開 非公開
- 傍聴者 なし
- 配布資料
  - ・ 次第
  - ・ 平成29年度座間市地下水総合調査事業委託
    - ① 全体業務計画書(案)
    - ② 業務計画書(案) —平成29年度—
    - ③ 実施計画書(案) —地下水総合調査—

1. 事務連絡

前回実施した座間市地下水総合調査事業委託公募型プロポーザルにて、受託候補者として特定されたパシフィックコンサルタンツ(株)と契約を結びました。

2. 環境政策課長あいさつ

3. 議題

(1) 座間市地下水総合調査事業委託について

① パシフィックコンサルタンツ(株) (以下、PCKKという。)による事業説明

「全体業務計画書(案)」、「業務計画書(案) —平成29年度—」及び「実施計画書(案) —地下水総合調査—」について説明がありました。

② 質疑応答等

ア 全体業務計画書(案)について

・ 岩田会長

リニア中央新幹線建設による地下水影響は検討するのでしょうか。

・ PCKK

平成32～33年度に実施する「地下水管理指標の解析」の中で、「大規模地下構造物の建設に伴う影響予測」として検討します。

イ 業務計画書（案）—平成29年度—について

特になし。

ウ 実施計画書（案）—地下水総合調査— 地下水位・河川水位連続調査、湧水量・河川流量調査について

・ 岩田会長

前回までの総合調査は、目久尻川の調査地点が少なかったため、今回の調査では目久尻川周辺を充実させたという認識でよいのでしょうか。

・ P C K K

ご指摘のとおりです。

・ 小林委員

地下水の流向や流速はどのように計測するのでしょうか。

・ P C K K

地下水の流向は、地下水位の等高線図を作成することで把握し、流速については、ボーリング調査等の結果を踏まえて把握する予定です。

・ 小俣副会長

河川や湧水について水位と流量を計測するとのことだが、水質分析は行わないのでしょうか。

・ P C K K

一斉地下水位調査では簡易水質測定（水温、pH、EC）を行う予定だが、それ以外については、市等が保有しているデータを活用する予定です。

・ 小林委員

地下水の影響圏半径という表があるが、これは何を意味しているのでしょうか。

・ P C K K

影響圏半径とは、例えば、水源井戸から地下水を揚水した場合に、周辺の地下水位に影響が出る（水位が下がる）と考えられる範囲を表しています。

エ 実施計画書（案）—地下水総合調査— 地質調査、新規観測井戸設置及び調査について

・ 岩田会長

調査時期は10月とのことだが、この時期に実施すべきものなのでしょうか。

・ P C K K

全体計画の中で、この時期に実施するのが最適と判断致しました。

・ 小林委員

新規の観測井戸は、市の西側地域には設置しないのでしょうか。

- ・ P C K K  
 市の西側への設置は予定していません。
- ・ 環境政策課長  
 設置する観測井戸構造イメージ図は、表面がアスファルト舗装となっていますが、実際の設置地点はアスファルトで舗装されていません。どのような想定になっているのでしょうか。
- ・ P C K K  
 イメージ図は地点選定時の想定です。現時点では、実際の設置地点の状況を踏まえ、イメージ図にあるようなアスファルト舗装は想定していません。
- ・ 環境政策課長  
 観測井戸はイメージ図のように、地面からの突き出しはないという理解でよいでしょうか。
- ・ P C K K  
 観測井戸は、小さなマンホールのようなものを設置し、周辺地面から突き出さないよう施工します。

オ 実施計画書（案）—地下水総合調査— 一斉地下水調査について

- ・ 岩田会長  
 一斉地下水水位調査地点について、周辺市との調整の進捗状況を教えてください。
- ・ 事務局  
 相模原市については、独自調査のデータ提供を受けるということで担当者間では調整済みです。また、大和市については、市が管理する防災井戸で調査をさせて頂くよう調整済みです。なお、綾瀬市及び海老名市については、市が管理する井戸がないことから、現在担当者間で調整中です。
- ・ 岩田会長  
 現在の調整状況で特に問題はありませんか。
- ・ P C K K  
 本調査は、上流側の相模原市の地下水水位データが特に重要であると認識しています。そのデータについて提供が得られるということであれば、問題ないと考えています。

カ 実施計画書（案）—地下水総合調査— 雨水浸透ますの簡易浸透能調査について

- ・ 小俣副会長  
 工程表では、パンフレット等の作成は1月以降となっているが、公開は平成30年度以降を想定しているという理解でよいのでしょうか。

- ・ P C K K  
ご指摘のとおりです。

キ 実施計画書（案）—地下水総合調査— 水収支検討・水文地質構造の検討について  
特になし。

ク その他

- ・ 環境政策課長  
委員の方を対象に、現地視察を検討しています。P C K Kと調整のうえ、決定して  
いきたいと思います。
- ・ P C K K  
日程の都合上、現地調査は平日の開催になることを、ご了承頂きたいと思います。
- ・ 小林委員  
水田の湛水（水をはること）の効果を検討することはできるのでしょうか。
- ・ P C K K  
今回構築を行う三次元水循環解析モデル（以下、GETFLOWS という。）では、地下水  
と地表水を一体的に解析できるため、水田の湛水による地下水涵養効果を解析するこ  
とは可能です。
- ・ 小林委員  
GETFLOWS による解析結果を動画等のアニメーションで示せないでしょうか。
- ・ P C K K  
技術的には可能ですが、予算上、難しい部分があります。それ以外の方法で、結果  
が分かりやすく表現できるよう検討してまいります。

ケ 総括

- ・ 岩田会長  
「全体業務計画書（案）」、「業務計画書（案）—平成29年度—」及び「実施計画書  
（案）—地下水総合調査—」について説明を頂いたが、この内容で事業を実施すると  
いう事でよろしいでしょうか。
- ・ 全員  
異議なし。

(2) 委員の任期に係る今後の対応について

・ 事務局

委員の方々につきましては、今年の12月23日を持って2年間の任期が満了となります。本年度は、地下水総合調査事業委託の事業開始年度であることを勘案し、事務局としては、計画改定時よりご協力を頂いている皆様方に、引き続きのご協力をお願いしたく、委員全員に再任をお願いしたいと考えております。本件について、皆様のお考えをお聞かせ願います。

・ 会長

本日欠席している、山田委員と渡井委員の意向は把握していますか。

・ 事務局

両委員につきましては、欠席の御連絡を受けた際に、事務局の意向をお伝えしたところ、快いお返事を頂いております。

・ 会長

私個人としては、5カ年にわたる総合調査の開始年度であることも含め、事務局の意向を汲み取り、お引き受けしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

・ 全員

異議なし。

(3) その他

特になし。

4. その他

事務局より、以下の報告等を行いました。

(1) 岩田会長の「平成29年度神奈川県 環境保全功労者 地域県政総合センター所長表彰」受賞に係る報告

(2) 10月7日に実施する「湧水ツアー ～歩いて巡ろう！鈴鹿・長宿地区周辺の湧水～」についての御案内